

承合事項 4 平成 28 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より 2 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島大学

1. 教育支援

a) 学習環境

- ・東千田図書館の閲覧・学習スペースを大幅に拡張した。（閲覧席数：81）
閲覧机を一部新調するとともに、書架を増設した。

b) 利用者サービス

- ・Espresso Book Machine による教材作成 10 件 316 冊
（平成 28 年度末のリース契約満了をもって EBM によるサービス廃止）
- ・英語多読コーナーの資料を拡大増強した。（384 冊→935 冊）
- ・多読促進キャンペーン「英語多読を始めよう」開催（2017/1/6～2017/2/28）
- ・電子ブック「Maruzen eBook Library」試読サービス・トライアルを実施し、100 タイトルを新規に購入した。

c) ライティングセンター

- ・大学院生の TA によるライティング相談を実施。（日本語文章 1225 件 英語文章 33 件）

d) 情報リテラシー教育

- ・学部一年生の教養科目「教養ゼミ」の授業で「図書館利用案内」を実施
（45 回 受講者数 2,016 人）
- ・オンデマンド講習会を実施。
（中央・霞・東千田図書館 合計 36 回 受講者数 848 人）

2. 研究支援

a) ライティングセンター（研究支援）

- ・専任教員による英語論文作成相談を実施（22 件）
- ・ライティング・アドバイザー・フェローによる英語論文作成相談（英語でのセッション）
を実施（24 件）
- ・英語論文の書き方などをテーマとしたライティングセミナーを開催（9 回 参加者計 448 人）

b) 広島大学出版会

- ・5 冊を刊行した（うち 2 冊はオンデマンド出版）

c) 電子ジャーナル・データベース

- ・教科書コレクション画像データベース
これまで部分公開となっていた 2,368 点の全文画像を公開した。
（全資料 5,607 点のうち 3,977 点公開）
公開した資料のうち約 200 点の主要資料について解題付与作業を行っている。
第 84 回学長定例記者会見にて報道機関に広報され、会見をもとに朝日新聞および中国新聞に記事が掲載された。
- ・Cambridge University Press の共通経費による購入を 2016 年（平成 28 年）
をもって中止とした。
- ・行財政情報サービス「iJAMP」（時事通信社）提供開始

d) 学術情報リポジトリ

- ・学内発行誌の電子ジャーナルプラットフォームの提供 28 誌（累計）
- ・学内発行誌に DOI の付与 11,051 件（累計）

3. 社会貢献

a) 展示・イベント

- ・地域国際交流プラザ展示 13 件
- ・オープンキャンパス企画展示、「謎解き！クイズラリー」を実施
（来場者数 8,467 名/2 日間）

b) 公共図書館連携

- ・ビブリオバトル地区予選の開催
- ・広島市立図書館連携事業として講演会、交換研修実施

4. 管理運営

- ・東図書館カビ被害資料の廃棄手続に向けて調査を行っている。
- ・学生ボランティア HULS 8名で活動。広報誌、図書の展示、第6回大学図書館学生協働交流シンポジウム（主催：中国四国地区大学図書館協議会）参加
- ・広島大学インターン受入（2名2週間）
- ・図書館活動助成金（寄付金）58件 59万7,000円

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：尾道市立大学

1. 教育支援

- a) 「英語多読コーナー」の充実および授業との連携（担当教員が同コーナーの図書を使う課題を出し、学生が館外貸出により使用）。
- b) 「まんがで読破」シリーズなど、漫画による名作・古典文学等のコーナーの充実。
- c) 視聴覚室の資料の充実（主にDVD・Blu-rayソフト）。
- d) 利用ガイダンスの実施（1年生の基礎ゼミ単位）。
- e) 定期的に展示コーナーの資料を入れ替え、図書館の利用促進を計る。
- f) 各学科教員選定の基本図書、各研究科教員選定の大学院用図書の整備。
- g) 電子書籍の導入（英語多読・123タイトル）。

2. 研究支援

- a) リポジトリ登録の推進。
- b) 電子ジャーナル・データベースの活用促進（日経テレコン21など）。
- c) 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」の活用促進。

3. 社会貢献

- a) 学外者への開放（閲覧・貸出・「高橋玄洋記念室」の公開）。
- b) 共同リポジトリでの学内成果物のweb公開。
- c) 共同リポジトリでの貴重資料（下垣内文庫）のweb公開。
- d) 公共図書館との相互貸借などの連携。
- e) 近隣の県立高校生のインターンシップ受入（3名：8月下旬～9月上旬の3日間）
- f) 市内中学生の職場体験学習受入（3名：8月下旬の3日間）

4. 管理運営

- a) 広報紙「図書館の風」の学内電子掲示板での配信及び図書館ホームページへの掲載。
- b) 学生アルバイトの活用（授業期間のみ・平日16:30～20:15、土曜日8:30～17:15）

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：県立広島大学

1. 教育支援

a) 学習環境

- ・広島キャンパスに MBA 図書室を新設
- ・庄原キャンパスに教科書コーナーの新設（82冊），及び視聴覚コーナーのリニューアル
- ・三原キャンパスで閲覧・学習スペースを拡張（閲覧席数：108席→133席）

b) 利用者サービス

- ・庄原キャンパスで学生への iPad の貸出（8台設置）

c) 学修支援アドバイザー

- ・試験対策相談会等を実施（登録者：8名，参加者：延べ180名）

d) 情報リテラシー教育

- ・選書ツアー，ビブリオバトル，WEB選書，学生雑誌選定コンペ，脱出ゲームを開催
- ・新入生オリエンテーションにおいて図書館ガイダンスを実施（全13回）
- ・1年生の必修授業「基礎セミナー」において文献検索ガイダンスを実施（全9回，385名）
- ・データベース講習会等を開催

2. 研究支援

a) AP事業図書コーナーを設置し，アクティブラーニング関係図書を配架

c) 「学認」による，学外からのデータベース等アクセスを開始

d) 学術情報リポジトリ運営

3. 社会貢献

a) 展示・イベント

- ・中学生体験学習の受入。
- ・広島キャンパスで宮島学センターとの連携展示開催
- ・庄原キャンパスで「図書館利用案内チラシ」を作成し，庄原市の公共施設を中心に2,500枚配布，また庄原市の回覧板を通じ広報活動を実施

4. 管理運営

- ・「図書等整備方針」を改定
- ・図書館利用アンケートを実施

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島市立大学

1. 教育支援

- a) LA（ライブラリーアシスタント）導入による開館時間の延長
 - ・通常期 19 時までの開館を 20 時まで延長
- b) ガイダンス
 - ・新入生オリエンテーション
 - ・授業での図書館ガイダンス 基礎演習 1 年生前期 417 名（全学部）、基礎演習Ⅱ 1 年生後期 110 名（国際学部）、発展演習 2 年生前期 104 名（国際学部）
- c) いちだい知のトライアスロン事業
 - ・専用 Web システムのリニューアル
 - ・初めて民間映画館で出張講座を開催、その他映画・美術展等関連展示実施
- d) ブックハンティング
 - ・大型書店において学生による選書を実施（2 回）
- e) 本の福袋
 - ・年始に司書と LA がセレクトしたテーマ別の福袋を作成、貸出
- f) 電子ブック
 - ・授業参考書及び英語多読本で導入
- g) 英語多読本の充実
 - ・紙媒体（222 冊）及び電子ブック（123 冊）合計 345 冊を購入（総冊数 433 冊）

2. 研究支援

- a) 電子ジャーナル・データベースの整備
 - ・利用頻度の少ない EJ の購入中止
- b) 研究用図書管理
 - ・寄贈資料（約 1,000 冊）受入、不用図書廃棄（約 1,000 冊）
- c) 学術情報リポジトリ
 - ・コンテンツ数 57 件増（累積 1,472 件）

3. 社会貢献

- a) イベント
 - ・広島国際映画祭 2016 関連トークイベント開催
語り手：西崎智子氏（広島フィルムコミッション）
- b) 公共図書館との連携
 - ・広島市立図書館、県立図書館との図書の相互貸借・情報交換実施
 - ・ビブリオバトル地区予選の開催
本学代表者が中国 C ブロック決戦を勝ち抜き全国大会へ出場
- c) 公共施設との連携
 - ・いちだい知のトライアスロン事業として、広島市映像文化ライブラリーにて出張講座実施
参加者 73 名中、学外者 32 名
- d) キャンパス見学等の受入
 - ・県内・県外の中学高校のキャンパス見学を受入・実施（10 回）
 - ・近隣中学校からの職場体験受入

4. 管理運営

- a) 学生アルバイトとしてLA(ライブラリーアシスタント)導入
- b) 広報等
 - ・ ツイッターでの展示情報、新着図書情報等の配信
 - ・ 附属図書館報「知恵の樹」発行(年4回)
- c) 除籍本の有償譲渡
 - ・ 除籍本を教員→学生の順に有償譲渡後、リユース市(大学祭初日開催)にて一般市民に販売

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：福山市立大学

1. 教育支援

- ・ 学生向けガイダンスのカリキュラム化（都市経営学部1年次で必修）
- ・ 個別ガイダンスをアラカルト方式で実施
- ・ ガイダンスにiPadを導入し、一人1台配布して検索実習を実施
- ・ 選書ツアー及び視聴覚資料の選定アンケートを実施し、蔵書の選定に学生が参画
- ・ 選書ツアー参加者を次回の企画運営グループとして組織し、学生の主体的な選書ツアーを実施
- ・ ビブリオバトルの実施
- ・ ノートPCの貸出サービスの実施
- ・ 長期休業期間中の特別貸出（期間・冊数増）
- ・ レファレンス協同データベース事業に参加
- ・ グループ学習室に電子黒板を設置
- ・ 企画展示の実施（手づくり絵本等の授業成果物・選書ツアー展示・小中学校教科書の展示等）
- ・ 新着図書の本紙コピーのポスター掲示（学食、学内各所を週替わりで巡回掲示）
- ・ オープンキャンパスでの企画及び展示の実施
- ・ 学内他部署（教育支援センター、キャリアデザインセンター）への図書資料の貸出

2. 研究支援

- ・ グローバルILL（日米）サービスの提供
- ・ 電子ジャーナル、データベースの提供
- ・ 契約データベースの講習会を開催
- ・ CiNii 機関定額制の契約
- ・ 共同リポジトリへの紀要論文の登録及びDOIの付与
- ・ 紀要刊行への参画（編集委員として）
- ・ 広島県立図書館との相互貸借、インターネット予約
- ・ 読売新聞CD-ROM/DVD-ROM（明治～戦後3）の購入、提供
- ・ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供
- ・ 市教育委員会より、1975～2012年の小中学校教科書及び指導書の寄贈を受け、約2,700冊を登録

3. 社会貢献

- ・ 一般開放（閲覧、貸出、施設利用）
- ・ 近隣団体、高等学校、特別支援学校、大学附属幼稚園、海外からの見学受入

4. 管理運営

- ・ 夜間開館（平日21時まで）及び、カウンター業務補助の学生アルバイトを雇用
- ・ 夜間開館時に、防災センターの警備員による巡回監視を実施

- ・ 学内諸部門と連携した多メディアによる情報発信（図書館サイト, Twitter, 学生ポータル, 学内掲示板, 学内デジタルサイネージ, 学生食堂掲示板等）
- ・ 図書館広報紙「mee 図」を学内掲示し, 学生ポータル及び図書館サイトに掲載
- ・ カウンター内部に非常通報装置を設置
- ・ 新着図書展示用書架の設置
- ・ 学内情報システム更新に伴い, 図書館業務システム E-cats Library を更新 (ver. 4→5), PC コーナー端末及び貸出用のノート PC を更新
- ・ 書架に, 蔵書検索性用タブレットを設置
- ・ グループ学習室のテーブルとイスを可動組み合わせ対応什器に入替え

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： エリザベト音楽大学

1. 教育支援

- ・ 2013 (H. 25) 年度から 3 年計画の予定で図書館のシステム化に取り組んでいるが、2015 (H. 27) 年度からの校舎建替に伴う準備、引越、工事中の運営、新図書館開館準備で中断があり、図書・楽譜の契約部分はほぼ終了したが、AV 資料はまだ取り掛かり準備中で、完成には至っていない。
- ・ 2016 (H. 28) 年 11 月 4 日、新図書館を開館した。
 - ・ 什器類はできるだけ今までの物を活用したが、閲覧室に電動書架を新設した。
 - ・ 書庫の電動書架も新しい物に入れ替えた。
 - ・ ラーニングコモンズを設けた。

2. 研究支援

- ・ 大学院生奨学金制度として、学習支援アシスタント（作業部門）があるが、図書館でも 2015 (H. 27) 年度後期から採用した。
- ・ 図書館内での授業実施申出に応じている。

3. 社会貢献

- ・ 引き続き館長の許可した中学校・高等学校の授業のために、音楽関係資料の館内利用を認めている。
- ・ 日本リードオルガン協会の展示イベントに、楽譜を貸し出した。

4. 管理運営

- ・ 除籍した図書や LP レコードの展示を行い、希望者に無償供与した。

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：日本赤十字広島看護大学

1. 教育支援

a) 学習支援

- ・ 国家試験問題集、シラバス掲載図書、赤十字資料、古い参考図書の配置換え。

b) 講習会

- ・ 18回（参加者約650名）の文献検索講習会を授業、授業の裏時間等で実施

c) 展示会 ・7回

d) ブックハンティング

- ・ ブックケアプロジェクトの寄付金を財源に第2回目を開催（9月）。学生5名参加

2. 研究支援

a) 紀要 ・第17巻刊行

b) リポジトリ

- ・ コンテンツ登録12件（紀要第16巻）

c) データベーストライアル

- ・ 3件（ザイゴット、Medical Online イーブックス、Medical Finder）

3. 社会貢献

a) 看護職等対象文献検索講習会

- ・ 2回（参加者4施設25名）

b) 中学生職場体験

- ・ 2日間（参加者1校5名）

c) オープンライブラリ（オープンキャンパス、大学祭）

- ・ 4回（教員著作物やブックハンティングでの学生選書資料の展示）

d) 日赤広島看護大ブックケアプロジェクト

- ・ 30件 79,616円

4. 管理運営

- ・ 平成28年度購入希望 視聴覚資料アンケート実施

- ・ 平成29年度購入希望 学術雑誌アンケート実施

- ・ 図書館利用アンケート実施

- ・ 館内閲覧椅子座面張替11脚

- ・ 蔵書点検（約53,000冊 不明資料3冊）

- ・ 除籍348冊

- ・ 不要となった国家試験問題集、教科書等を回収しブックケアプロジェクトへ送付

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 比治山大学

1. 教育支援

- ・開館時間の延長 試験期の9:00→8:30開館を本格実施
- ・ビブリオバトルに初参加 学内予選をラーニング・コモンズで開催
- ・EBSCOによる教員・大学院生対象電子J利用説明会の開催
- ・学生デザインによるオリジナルグッズ（シールとしおり）の作成
- ・寺子屋プロジェクトの実施 前期4講座 後期3講座を実施 参加者少なく問題多
- ・ブックハンティングの実施 2回
- ・「HIJIYAMA宝くじ」4回実施 当選者へは文具やオリジナルグッズ 貸出UPならず
- ・初年次セミナーへの協力（図書館案内）
- ・上級生向け文献検索指導の実施
- ・授業「世界と日本A」において、三島由紀夫文庫をラーニング・コモンズで紹介
- ・インターンシップ学生の受入 1名5日間 1名（ボランティア）1日

2. 研究支援

- ・教員対象のプレゼンテーションツールの説明会をラーニング・コモンズで開催
- ・電子J DBの図書館経費での購入
- ・個人研究費・学科経費・科研の図書・雑誌の起案、発注、受入、登録、貸出
- ・紀要（大学および短大）の編集、発送（紀要委員会の事務全般）
- ・機関リポジトリ（HARP）への登録 159件

3. 社会貢献

- ・広島県立図書館の横断検索（来ぶらりネット）に参加することを決める。
- ・中学生（姉妹校）の職場体験の受入
- ・比治山祭（大学祭）への参加 テーマ「ART」美術科より作品提供 入館者数915名

4. 管理運営

- ・サーバーを交換
- ・Web OPACをクラウド型に変更 委託費の削減
- ・倉庫保管の図書の蔵書点検終了。不明図書の洗い出し（途中）
- ・自習用ノートパソコンのバッテリー交換
- ・古本募金（バリューブックス）の導入

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島経済大学

1. 教育支援

- 1) ゼミ・卒論コーナーの設置、
- 2) ブックハンティングの実施(2回：6月、11月)
- 3) ガイダンスの実施
 - ・図書館ガイダンス(入門ゼミ対象：実施時間90分 49回実施 665人)
 - ・文献ガイダンス(専門ゼミ対象：18回実施 214名)
 - ・留学生・院生対象ガイダンス(随時)
- 4) ビブリオバトルの開催(2回)
7月(参加者数40名 発表者5名)、10月(参加者数45名 発表者5名)
- 5) その他
 - ・Webサービス Myページ(利用状況照会、購入希望図書申込ほか)

2. 研究支援

- 1) 電子ジャーナル、eブックの整備
リンクリゾルバSFXを開始 週刊東洋経済デジタルアーカイブス第I期、第II期(新規)
Business Source Premier(EBSCO)、MOMW(Making of the Modern World.)、GVR(L(Gale Virtual Reference Library)、日経BP、情報管理…ほか
- 2) データベースの契約
18世紀英国・英語圏刊行物集成<Eighteenth Century Collections Online>(ECCO)
初期英語書籍集成<Early English Books Online>(EEBO)・英国下院議会文書(HCCP)
米国税制・経済改革Online データベース …ほか
- 3) 機関リポジトリ
コンテンツ登録数 49件(紀要論文のみ)、

3. 社会貢献

- 1) 一般公開(登録制) ・学外者の利用可(無料)、
- 2) 中学校の職場体験の受入 ・祇園中学校 3年生6名(2日間)
- 3) 全国高等学校ビブリオバトル2016中国大会開催 9月22日(木・祝日)
(発表者6名 参加者約80名)
- 4) 東京 国立西洋美術館、大阪 国立国際美術館で開催された
「クラーナハ展-500年後の誘惑-」にルター『ドイツ語新約聖書(9月聖書)』初版
[1522年] ゴッテンベルク刊 を出品。

4. 管理運営

特記事項無し

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島工業大学

1. 教育支援

a) 利用者サービス

- ・学部1年次生の教養教育科目「初年次ゼミナール」の授業で「図書検索」を実施
- ・図書館学生アドバイザーによる「学習相談」受付

b) 利用奨励

- ・教員を対象とした選書依頼の実施
- ・ブックハンティングの実施
- ・POPワン・帯ワングランプリを開催

2. 研究支援

a) 研究支援

- ・「国際ジャーナルへの論文投稿セミナー」を開催
- ・紀要の発行

3. 社会貢献

a) 展示・イベント

- ・オープンキャンパス「クイズラリー」、図書館学生アドバイザー（大学院生）の活動を紹介
- ・学生協働交流シンポジウム（主催：中国四国地区大学図書館協議会）への参加
- ・図書館総合展ポスターセッションへの参加

b) 公共図書館連携

- ・ビブリオバトル地区予選の開催

4. 管理運営

- ・外壁改修工事及び館内補修工事の実施
- ・電子辞書の購入

・承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島国際大学

1. 教育支援

- ・試験集中期間、国家試験等約1カ月前の図書館開館時間の延長および日曜日、祝日開館を実施
- ・図書館運営委員 教員による選書
（一般教養図書、授業参考図書、国家試験等対策図書）
- ・学生、教職員共同によるブックハンティング開催（年2回）
- ・新入生を対象とした図書館ガイダンスの開催（随時）
- ・不要になった図書、消耗雑誌を利用者に無償で提供（随時）
- ・読書マラソン開催（年1回、3カ月間）
- ・図書館報の発行（年2回）
- ・古本募金の実施（随時）

2. 研究支援

- ・電子ジャーナル、データベースの図書館予算での購入
- ・次世代OPAC（Primo）トライアル実施

3. 社会貢献

- ・夏休み（8月下旬2週間）こども図書館の開催（呉分館）
- ・地域中学校の職場体験学習の受入（東広島本館、呉分館）
- ・大学祭でのイベント開催（結図祭-むすびさい-）特別展示等実施
- ・大学祭こども図書館の開催（広島分館/7月、東広島/10月、呉分館/10月）
読み聞かせ、折り紙、お絵かき等
- ・くろせ・ひろこく交流図書館の実施（年1回、2カ月間）

4. 管理運営

- ・学生貸出用ノートPCの更新
- ・学生用プリンター更新

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島国際学院大学

1. 教育支援

1) 学習支援

- ① 講義に関連した専門図書、教養図書を223冊、教員別に選定図書コーナーに配した。
- ② 英語担当教員から推薦を受け、平成28年度は英語多読本を52冊購入した（現在746冊所蔵）。そして、図書館から英語担当教員に指導の参考として半期ごとに貸出統計を提供している。
- ③ 英語多読本の電子ブックを18冊購入した。
- ④ 「聞蔵Ⅱビジュアル」短期アクセス貸出を授業等で使用した。（4回、14日）
- ⑤ 入学予定の高校生に課題として出された図書を取り揃え、専用コーナーを作って事前教育の支援をした。

2) 利用促進

- ① 「図書館だより」を年1回発行し、としょかん通信は年4回メールで学内の教職員に配信した。
- ② 新入生を対象にした図書館ガイダンスを行った。
- ③ 学生と協働で学科関連図書の企画展示を3回行った。
- ④ 図書館懸賞作品コンクール、図書館優秀利用者表彰を行った。
- ⑤ 本の福袋、スタンプラリー、読書記録通帳を企画した。
- ⑥ セタ、クリスマスの飾り付けをして、図書館利用者にも参加してもらった。
- ⑦ ふきだしカメラを設置し、図書館に興味をもってもらった。

2. 研究支援

- 1) 雑誌、電子ジャーナル、データベースの導入希望アンケートを実施して、図書館運営委員会で検討をした。
- 2) 学内紀要論文の編集に携わった。
- 3) 学内紀要論文及び学位論文の全文を広島県大学共同リポジトリで公開した。

3. 社会貢献

- 1) 学外の利用者が年々増加傾向にある。（平成28年度入館者：847人、貸出冊数：564冊）
- 2) 大学祭で古本市、クイズラリー、ビデオ上映をした。尚、古本市の売上金は図書の購入、スタンプラリーの景品、学内美化に使用した。

4. 管理運営

- 1) 蔵書点検を定期的に行い、蔵書数の確認作業をしている。
- 2) 小学生から図書館の利用ができる学外利用制限の緩和を試行した。

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島修道大学

1. 教育支援

- a) 学習環境の整備
 - ・冷房が入らない時期に利用者から暑いとの声が挙がったため、冷風機を新たに購入し、扇風機も増やした。
 - ・ラーニング・コモンズ内の検索用PCにスツールを設置した。
- b) 利用者サービス
 - ・学内ブックハンティングを実施。5日間で延べ453名が参加した。
 - ・読書会を図書館ピア主催で2回開催した。
 - ・広報誌の内容を刷新し、サイズもA4判からA5判に変更して刊行した。
 - ・FB・電子掲示板を活用して、図書館の様々な活動を広報した。
 - ・ピアサポーターによる利用支援、マナー啓発を実施した。
 - ・試験期にパソコン相談員による利用サポートを実施した。
- c) 学習支援の強化
 - ・パスファインダーの見直し、作成に取り組んだ。
- d) 情報リテラシー教育
 - ・1年次生履修必修科目の「修大基礎講座」の内容を見直し、「動機づけ」を意識した教材を作成して「図書館活用法」の内容で授業を実施した。
 - ・教員からの要望に基づき、DBなどの検索ツールを活用した文献検索ガイダンスを実施した。

2. 研究支援

- ・電子ジャーナル・データベース等電子系資料の見直しを行い、契約内容の変更、廃止、新規導入を行った。
- ・データベース講習会を1回実施した。

3. 社会貢献

- ・職場体験学習で、2校から計4名の中学生を受入れた。

4. 管理運営

- ・図書落下防止シートの設置を2014年度から年次計画で整備中。3年次目。
- ・危機管理の一環として、気象庁から講師を招聘して地震対策についての講演を受け、避難誘導等に必要な実地訓練を行った。
- ・図書システムについて、Windows版からWeb版に変更し、業務の効率化を図った。
- ・鈴峯学園との合併により、約8,000冊の資料（図書・雑誌）を移設した。

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島女学院大学図書館

1. 教育支援

(a) 学修支援

- ①英語多読図書として「バイリンガル版コミック」10冊と「ペンギンリーダーズ」100冊購入
- ②ブックハンティング実施
- ③ラーニング・アドバイザーによる各種講座（SPIチャレンジ・セミナー、パソコン使い方講座、日本語力養成講座、TOEIC講座、英検2級対策講座等）実施と個別指導の強化

(b) 利用者サービス

- ①公式ツイッターで図書館の情報提供開始（展示情報、新着図書情報等）
- ②図書館ホームページリニューアル（コレクション紹介や図書館概要のサイトを増やし、利用しやすい情報検索サイトを整備）
- ③図書館と業者によるクリスマスイベント実施（期間中に本を10冊借りた学生にノベルティをプレゼント）
- ④電子書籍の利用促進のために、電子書籍のタイトルと概要とQRコードを掲示板で紹介

(c) ガイダンス

- ①「初年次セミナー」の授業時に、図書館見学ツアー・図書館ガイダンスを新入生全員に実施
- ②各学科論文作成のためのガイダンス実施
- ③「図書館情報技術論」の授業時に図書館業務で使用している情報機器についての説明を実施
- ④データベース・電子ジャーナル・管理ツールのガイダンスを実施

2. 研究支援

- ①電子ジャーナル・電子書籍管理ツール「Full Text Finder」を導入
- ②「Academic Search Complete」を導入
- ③「日経BP記事検索サービスアカデミック版」を導入

3. 社会貢献

- ①栗原貞子記念平和文庫資料「あけくれの歌（創作ノート）」を広島市に寄託
- ②「よるのとしょかん」（ぬいぐるみの図書館お泊り会）実施

- ③学校法人中川学園広島福祉専門学校の生徒の保育・社会福祉士資格取得のため、
OPAC端末等図書館利用の説明をし、閲覧の場を提供
- ④将来を考えるきっかけづくりに、小学生が大学を体感する機会を設けたいと
広島リビング新聞社が企画した「こども未来はっけん大学」を他3大学と協力して実施
- ⑤牛田早稲田小学校の「大学訪問」で、図書館見学ツアーを実施

4. 管理運営

- ①蔵書点検実施
- ②土曜日午後開館時間の短縮（19時から17時に短縮）
- ③冬期休業・春期休業中の夜間開館中止

承合事項 4 平成 28 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より 2 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島都市学園大学

1. 教育支援

- (1) 実習用長期貸し出しの実施
- (2) ガイダンスの実施
 - ・ 新入生オリエンテーション
 - ・ データベース利用ガイダンス
- (3) 講義との連携貸出の実施
- (4) 前期試験期間中開館時間延長

2. 研究支援

- (1) 学術機関リポジトリへのコンテンツ登録
- (2) リンクリゾルバ等の検討

3. 社会貢献

- (1) 大学祭にてビブリオバトル開催
- (2) オープンキャンパス時の開館

4. 管理運営

- (1) 図書館システムの更新
- (2) 廃棄予定の雑誌の譲渡会を実施
- (3) ブックハンティングの開催（年 2 回）
- (4) 図書館主催イベントの開催
 - 読書感想文コンテスト、ビブリオバトル、イチオシ本 POP 大賞
- (5) ギャラリーコーナーの設置（西風図書館）
- (6) 資料展示の実施（年 4 回）
- (7) クリスマス等の季節のイベントの実施

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島文化学園大学

1. 教育支援

- a) 文献検索ガイダンス（看護研究・看護実習）の実施。17回 594名（阿賀）
- b) 電子黒板のマニュアルを作成し、全キャンパスで共有（長束）
- c) 初年次セミナー図書館ガイダンス実施。11回 73名（郷原・坂）
- d) 選書ツアー実施（学生8名教職員3名参加）（坂）
- e) 自館登録図書書誌データをNIIデータに付け替え（10,454件）（長束）
- f) 学内のアクティブ・ラーニング施設の利用促進
ラーニングコモンズ利用回数 156回 864名（長束）、利用回数 107回 1,006人（阿賀）、開講講義数 130回 819人（坂）

2. 研究支援

- a) 広島県大学共同リポジトリ(HARP)参加
（コンテンツ数累積:836件 ダウンロード数: 114,403件）
- b) 教員向けリポジトリ登録申請書の書式整備（全キャンパス合同）
- c) 看護・医学学術誌の電子ジャーナルフルテキストデータベース CINAHL with Full Text（EBSCO社）の契約開始（阿賀）

3. 社会貢献

- a) 学生・教職員・地域の皆様がともに学ぶオープン・コモンズにて、地域住民の方々を迎え健康講座を開催（阿賀）
- b) 地域住民の方々への図書館開放。貸出人数 704名 3,147冊（長束）
- c) 地域の中学生就業体験受入（阿賀:2名）（坂:2名）

4. 管理運営

- a) 図書館システムのリプレースを行い、日立製作所のUNIPROVE/LSに移行完了。
- b) 「BOOKデータASPサービス」（日外アソシエーツ）を導入し、表紙の書影やあらすじを表示させることでOPACのサービスを拡充。
- c) 各キャンパス図書館のホームページを統合しリニューアル準備。

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島文教女子大学

1. 教育支援

- a) 学習環境の整備 実習貸出、長期休業貸出、卒業論文作成のための長期貸出
- b) 各種講習会 授業（新入生全員）ゼミ対象ガイダンス（10回 75名）
- c) ブックハンティング実施（2回 費用：15万円）
- d) 知識の森（図書館利用促進イベント）、すずらん賞（読書週間関連イベント）の実施
- e) 各種展示 特集コーナー：8回
- f) あらいぐま博士の『読んどる?』発行（年2回）読書推進

2. 研究支援

- a) 研究用図書管理 研究室貸出資料の点検
- b) 機関リポジトリ 研究紀要の登録
- c) データベースの契約

3. 社会貢献

- a) 図書館の一般開放

4. 管理運営

- a) 蔵書点検（全館・研究室貸出資料・教室貸出資料）
- b) 開館時間の変更（9時 ⇒ 8時45分）
- c) 館内の模様替え
雑誌架の移動、DVDを閲覧室へ配架

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：福山大学附属図書館

1. 教育支援

- ・読書推進システム構築について検討
- ・図書館学生ボランティア（図書館倶楽部）の活動支援
私立大学図書館協会西地区部会総会開催運営補助 / 第1回本の紹介発表会開催
Library News Vol.7 刊行 / 全国大学ビブリオバトル2016 中国Cブロック
地区予選会開催補助
- ・全国大学ビブリオバトル2016 中国Cブロック地区決戦参加
- ・図書館倶楽部メンバー（2名）の第6回大学図書館学生協働交流シンポジウムへの参加
- ・上記成果発表の実施
- ・『新入生にすすめる50冊の本』を刊行
- ・ガイダンス実施（全27回 参加者595名：本館24回518名、分館3回77名）
- ・地方新聞受入拡大 / 業界新聞新規導入

2. 研究支援

- ・平成28年度私立大学図書館協会西地区部会総会開催（6月17日）
- ・新規電子ジャーナル導入（和雑誌1点、洋雑誌1点）
- ・電子書籍受入拡大
- ・データベース利用講習会開催
EBSCO host(Academic Search Premire(ASP), PsycINFO)（参加者101名、派遣講師による）、日経BP記事検索サービス、ASP、Science Direct(参加者10名、館員による)、SciFinder(参加者34名、派遣講師による)
- ・学術情報リポジトリにより研究成果を発信
- ・館員館内研修(データベース講習会)を実施

3. 社会貢献

- ・地域住民への図書館開放
- ・地元小学校（5月2日）の生徒を案内
- ・中学校5名（8月23-24日）・高等学校3名（8月31日-9月2日）インターンシップ受入
- ・図書館セミナー（講師：本学教員）を館内ラーニングコモンズで開催
- ・大学祭で館内にあるEU情報センターに因んだクイズを実施

4. 管理運営

- ・図書館利用者アンケート結果分析
- ・読書推進に係る取組について図書館運営委員会で決定
- ・館長、分館長参加の館内ミーティングを週に1回実施

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 福山平成大学

1. 教育支援

- ・授業の一環として図書館オリエンテーションの開催
- ・教員が学生に読んでほしい図書を選定し購入（前年度は900冊）

2. 研究支援

- ・びんご経営リサーチセンター用の図書を作成

3. 社会貢献

- ・一般利用者の受入れ（2週間3冊までの図書を貸出）
- ・中学生の職場体験の受入

4. 管理運営

特になし

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 安田女子大学

1. 教育支援

a) 学習環境

- ・グループ利用研究室3, 閲覧個室4, 閲覧席550（在籍学生5,083名）
全閲覧席エリアで無線LAN利用可
- ・授業参考図書を前期、後期ごとに募集・授業参考図書コーナーを開設・展示
- ・完成年度に至るまで、臨時予算で図書購入中
（看護学科、国際観光ビジネス学科、造形デザイン学科）

b) サービス・イベント等

- ・図書館がイベント 新生・ゼミ生を中心に指導教員の依頼を受け、学科・対象学年ニーズに合わせ一時限程度で館内見学を含め図書館利用法を延べ約1,000人にイベント
- ・司書課程実習（県立図書館、広島市立図書館で実習する学生以外の学生の实習）
他館で経験しにくい蔵書点検、古書虫干し等作業を組み込み
- ・教員出版図書コーナーにて、1名10冊までの著書展示
- ・図書館展示 前/後期に分けてテーマに沿った蔵書を展示、ほかにも各種展示
- ・電子書籍利用 購入図書は限られるが4種利用可能
LibrariE（ライブラリE/紀伊国屋提供）H29.4から、eBook Library（イーブックライブラリー/丸善提供）Net Library（ネットライブラリー/EBSCO提供）Gale Virtual Reference Library
- ・選書キャンペーン（ブックハンティング）夏期休業中にMARUZEN広島店で実施（4年目）

2. 研究支援

- ・DB JIJI-Web, JDream3, 医中誌, PsycARTICLES, SciFinder, 医学情報オンライン等
- ・EJ ACS, Wiley, ScienceDirect(生化学・薬学パッケージ)
- ・稲賀文庫図録発行（H28.3発行、前年発行した稲賀文庫目録に続くものとして発行）

3. 社会貢献

- ・高3/保護者大学説明会、オープンキャンパス、高校生見学等来学者の図書館見学対応
- ・学園付属幼稚園 夏季お泊り保育時の絵本貸出や図書館利用に対応
- ・学園併設小学校 大学見学の際に大学図書館見学対応

4. 管理運営

- ・図書館運営委員会 各学科1名の委員から構成する委員会を開催し図書館運営に関する事項を審議、購入図書は館長直属の選書選定専門委員（教員）の選書決定後購入
- ・館員17名（職員5、専門職員司書3、司書パート4、業務パート5）他にインターンシップ大学院生
- ・開館時間授業期 月～土8:30～21:00 休業期9:00～18:00 274日開館

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 近畿大学工学部

1. 教育支援

a) 学習支援・利用案内

- ・新入生図書館利用説明会・館内見学（参加者 499 人）
- ・利用者講習会（①文献検索、CiNii 講習会（4 月）、②SciFinder 講習会（4 月）、③JDreamⅢ・Web of Science 講習会（10 月）

b) 広報活動

- ・学生選書の会（7 月、10 月）、ブックハンティング（11 月：広島）で 744 冊受入
- ・ブックリユースコーナー設置（常設）
- ・企画展示（年 7 回）

2. 研究支援

a) 電子ジャーナル・データベース・電子書籍

- ・電子書籍（Maruzen eBook Library）追加（423 点）

b) 工学部研究報告（No. 50）、工学部紀要（No. 46）発行

c) 学術情報リポジトリ

- ・学園独自の機関リポジトリを平成 28 年 4 月から JAIRO Cloud へ移行

3. 社会貢献

a) 学外者利用（閲覧・貸出）

b) 地元中学校（高美が丘中学校・高屋中学校）の職場体験受入

c) 高等学校、企業、地元団体等の施設見学案内

4. 管理運営

a) 図書館システム運用

- ・学園資料取寄せサービス運用開始（6 キャンパス間（本部、農、医、産業理工、九州短大、工））
- ・カウンター業務 IC カード対応
- ・指定図書（教科書）の情報提供

b) 工学部図書館ホームページリニューアル（Twitter、電子書籍利用推進）

c) 蔵書点検実施

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 海上保安大学校

1. 教育支援

当校は全寮制であることから、学習の場と生活の場が一体となっている。学生・研修生（以下、「学生等」という）は、起床から就寝まで授業を含め、決められた時間割で過ごしている。

このような状況にあって、学生等が自由な時間となる平日19時から21時45分までの間、土曜日、日曜日及び祝日の閉館日にあっても図書館を利用することができるよう、平成21年度から1階の一部を自習あるいは読書の場として開放している。（なお、本年4月からは、土曜授業日、すなわち授業が組まれている土曜日（年8回）について、試行的に、平日と同じように図書館を開館し、職員が常駐する取組みも行なっている。）

また、学生等が読書に親しむための取組みとして、予算内という制約があるが、学生等が読みたいと希望する新刊図書を平成23年度以降継続的に購入し、開館時間外の開放場所に配架している。

さらには、平成28年度から「海上保安政策課程（大学院修士課程）」の当校への受入れが始まったことから、同課程所属の海外からの留学生の研究、修士論文執筆用の図書を専用の書架に配架するとともに図書館蔵書検索等の支援を行っている。

2. 研究支援

平成25年2月から「広島県大学共同リポジトリ」に参加しており、当校からは「海保大研究報告」掲載の論文等を登録し、インターネット上で閲覧できるようにしている。平成27年8月から、リポジトリ掲載のすべてのコンテンツにDOIを付与している。

また、研究用図書については、講座教官の希望に基づいて図書館で一括して購入発議、登録及び管理を実施している。

3. 社会貢献

約7,600冊の貴重図書（旧海軍大学校図書等）及び7,700冊の海洋法ライブラリーを所蔵管理しているが、それらに関する外部の研究者等からの問い合わせ、閲覧・複写希望等への対応を実施している。

4. 管理運営

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 山陽女子短期大学

1. 教育支援

- ・ 新入生への図書館利用案内（講義終了後、図書館にて1人1冊貸出）
- ・ 短大HPに図書館からのお知らせ「山女図書館通信」発信
- ・ 参考図書の購入

2. 研究支援

- ・ 別館の臨床検査学科図書室の図書を本館に移動（今夏）
- ・ 本学HPに紀要の発信準備中
- ・ 不要図書の大量廃棄検討中
- ・ 紀要の年1回発行
- ・ 研究室配架図書の調査

3. 社会貢献

- ・ 大学祭にて古本市開催（図書サークル主体）
- ・ 一般開放（平成28年度は52名の来館者）

4. 管理運営

- ・ 全館空調工事完了（平成28年7月）
- ・ 図書保管室設置（移動は今夏）

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：呉工業高等専門学校

1. 教育支援

- ・ 新入生図書館利用ガイダンスの開催（4クラス，留学生）
- ・ ブックハンティングの実施（年1回） 購入図書を紹介文付きで展示
- ・ 教科書，シラバス掲載図書，希望図書，推薦図書の購入
- ・ 読書感想文コンクールの開催（年1回）
- ・ 試験前～期間中の開館時間延長（21:00閉館）と日祝日開館（10:00-17:00）
- ・ 図書館を利用した授業への協力
- ・ 印刷用紙の無償提供
- ・ 電子書籍（NetLibrary）の無料トライアルを実施し，英語多読用123タイトルを購入
- ・ 電子図書館（LibrariE）の導入
- ・ ビブリオバトルのインキュベーションワークに参加している学生のお勧め本をコメント付きで展示

2. 研究支援

- ・ 退職教員等の返却図書の整理
- ・ 新任教員等への必要図書の研究室貸出
- ・ 『研究報告』誌の編集・発行（年1回）

3. 社会貢献

- ・ 一般利用者への公開，利用証の発行（貸出）
- ・ 学校見学会での図書館イベントの開催
- ・ 「全国大学ビブリオバトル2016～京都決戦～」の予選会を実施

4. 管理運営

- ・ 「図書だより」の発行（年1回）
- ・ 蔵書点検
- ・ 新着図書展示用書架の設置

承合事項 平成28年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は次頁）

※総会日程の5.各館活動報告（14:05～15:00）において、各館より2分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島商船高等専門学校

1. 教育支援

a) 利用者サービス等

- ・ 新入生コーナーの設置
- ・ 図書の小展示の実施
- ・ COC 事業関連資料, 学科推薦図書の整備
- ・ 校内作文・表現コンクールの実施及び優秀作品を図書館だよりに掲載

b) ガイダンスの実施

- ・ 新入生図書館ガイダンス（3回 145名）
- ・ 文献検索ガイダンス（1回 12名）

2. 研究支援

- ・ 研究紀要第39号の作成・編集

3. 社会貢献

a) イベント

- ・ 第8回ミニコンサート開催（観覧者93名）

b) 地域との連携

- ・ 図書館一般利用者への図書館だよりの送付（年2回）

4. 管理運営

- ・ 図書館改修（ラーニングcommonsを新設、2017年11月開館予定。）